

(1) 本会議、委員会等の適切な運営

目標	本会議、常任・特別委員会、委員協議会その他の会議の運営が公正・円滑・活発に行われるよう、市議会事務局として、きめ細かな調整、準備に取り組むことにより、そのサポートに努めます。
取り組み	<p>通年議会を導入している本会議の運営をはじめ、所管事務調査に取り組む常任委員会の活動等に対するサポートを的確に行います。</p> <p>また、議会改革調査特別委員会で行った議会基本条例の運用状況の検証結果を踏まえ、議員研修の場において専門的知見を活用し、研修内容を充実させることにより議会全体の機能強化を図ります。あわせて、研修の実施までの手続きについても、一定のルールに基づいた円滑な運用を図ります。</p>
	平成 29 年度当初予算：807 千円

9 月末の
進捗状況
【○】

本会議では、5 月開会議会、6 月定例会議会、9 月定例会議会（最終日を除く）が開催された。また、総務・文教常任委員会では、所管事務調査の一環として、委員協議会形式による勉強会が開催された（8 月）。その他の会議も含め、的確なサポートを行い、円滑な運営ができた。

また、議員研修の実施までの手続きにおいても、会派から案件を募るなど一定のルール化を行った。

(2) 多様な方法による議会活動に関する情報発信の充実

目標	議会活動に関する情報発信については、現在も多様な方法で行っていることから、これを継続するとともに、新たに実施する一般質問・代表質問等のインターネットによる生中継の円滑な導入を図るなど、引き続き市民ニーズを踏まえた情報発信に努めます。
取り組み	<p>次のような情報発信方法を継続して行います。また、より効果的に情報発信を行うことができる方策を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○枚方市議会報の発行（全戸配布。ホームページにも掲載） ○点字議会報の発行（希望者に送付） ○声の議会報の発行（希望者に送付。ホームページにも掲載） ○一般質問・代表質問の録画映像配信（ユーチューブの活用） ○会議録の発行（市立図書館等に配架） ○インターネット上における会議録検索システムの運用 ○ホームページによる情報発信（会議日程、審議結果等）など
	平成 29 年度当初予算：16,506 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	枚方市議会報を 3 回発行するとともに、その都度、同内容の点字・声の議会報を発行した（5 月、7 月、8 月）。また、一般質問をはじめ本会議のインターネットによる生中継を 9 月定例会議会から開始し、市民ニーズを踏まえた情報発信に努めた。
----------------------	---

(3) 災害発生時における様々な通信手段の確保と緊急連絡訓練等の実施	
目標	地震等の災害が発生した際、枚方市災害対策本部と連携し、災害対策活動を支援するとともに、臨時的に開催する「市議会災害対策連絡会議」や「緊急議会」において迅速かつ円滑に対応できるよう、災害訓練の実施や想定議案の調査・研究に努め、支援活動体制の強化を図ります。
取り組み	大規模災害が発生した際の通信機器がつながりにくい状況に備えるため、災害発生時にも使用可能な「災害伝言ダイヤル」やインターネットを利用した「災害用伝言板」を用いた災害訓練を定期的実施するとともに、長期的な災害等にも対応するため、事務局職員の災害発生時の体制を改めて整備します。 また、通年議会の実施により、議会の判断で「緊急議会」を開催することが可能であるため、災害時に迅速かつ円滑な対策を検討できるよう、災害時の「緊急議会」の運営について、調査・研究を進めます。

9 月末の 進捗状況 【○】	インターネットを利用した「災害伝言板」を用いた災害訓練を年度内に実施する予定としており、災害発生時に迅速に支援活動が行えるよう体制強化を図るとともに、長期的な災害等にも対応するため、事務局職員の災害発生時の体制の整備を進める。
----------------------	---

(4) 政務活動費の適正な運用	
目標	市民の負託にこたえるため、政務活動費のより一層の適正な執行と、さらなる使途の透明性を図ります。
取り組み	情報化の進展や流通形態の変化、また、市民ニーズの多様化など、様々な社会情勢の変化に対応するため、本市議会で作成した「政務活動費マニュアル」も活用し、今後も政務活動費を適正に運用するとともに、政務活動費に対する市民の関心が高まる中、さらなる使途の透明性を図ります。

9 月末の 進捗状況 【○】	平成 28 年度に引き続き、政務活動費の収支概要及び議員単位の収支報告書を市議会ホームページに掲載した（7 月）。今後も政務活動費マニュアルを活用し、さらなる政務活動費の適正な執行及び使途の透明性を図る。
----------------------	--

(5) 他の市議会との広域的な連携

目標	他の市議会と広域的な連携を図り、様々な情報を共有することにより、そのノウハウを本市議会の運営に活用します。
取り組み	全国・中核市・近畿・大阪府・河北の各市議会議長会などの各種団体が実施する事業等へ積極的に参加するとともに、国の動向や他市の事例に注視し、適正な情報把握に努め、本市議会の運営に活用します。

9月末の 進捗状況 【○】

河北7市の市議会事務局で構成される第40回河北事務担当者会議が四條畷市で開催され（7月）、他市事例などの情報収集や共通的な諸問題の協議を行った。今後も引き続き適正な情報把握に努め、本市議会の運営に活用する。